

## 「フェアコールA-68」 - コンプレッサー油

1. 夏の暑さに耐えてきたコンプレッサー油を交換しましょう。
2. 特長：熱安定性が良く、炭化しにくい
3. 用途：ベビコン、各種ガス圧縮機
4. 種類：46, 68, 100, 150, 220
5. 荷姿：4L, 20L, 200L



### 「久慈浜物語」 4

最近分かったことなのだが、小学校の入学式の日クラスごとに撮った写真の中にわたしの姿は無かった。

えっ、どうしてなんだろう。一瞬、私自身戸惑いを隠せなかった。この大震災で後片付けをしていたときこの写真は出てきたそうだが、同級生の友人もその訳は知る由も無かった。

その訳を知る父も母もそして担任だったハル先生も、もう居ない。ただ、わたしの誕生日が三月末という事実と他の入学生に比べ身体が小さく病気がちだったことで、父が入学を一年遅らせたことだけは後に教えられた。それからしばらくして、父と母は別れた。その日のことは、今でも鮮明に覚えている。

わたしが学校から帰ると何処の家庭にもあるように、少し言葉を覚えた妹が玄関で待っている。

『お兄ちゃん、お帰り。今日は学

### 『別離』

校で何してきたの』

『うん、皆で相撲をとったよ。それに算数の試験でハル先生に褒められた』

『よかったね、お兄ちゃん』

台所から母の優しい声がする。『お帰りタダヨシ、手洗いとうがいをしたらウサギにハコベをあげてね。それからニワトリには貝殻を細かく砕いてね』

『うん、』

『ミーコも手伝ってあげなさい』

しかし、この日は違っていた。いつものように「たたいまあ」と、言つて玄関の戸を勢い良く開けても、妹の声も母の声もしない。それどころか家の中がきれいに片付けられシーンと静まり返っている。小さいながらも、この寒々とした情景が悲しみの序章のような気がした。

仕事から帰った父が、二人だけのおちゃぶ台を挟んで、

『母さんもミーコも、もういない』と、ポツリと言った。

涙がとめどなく頬を伝い、やがて冷えた畳の上に寝てしまった。

## あとなぎ



春から夏にかけて、片道3キロの道のりを毎日自転車で通勤しています。特に、ユニフォーム（卓球用）に着替えて走る朝の出勤時は爽快です。帰りもまた、仕事をやり終えた充実感でとても快適です。

愛車の手入れは欠かしません。チェーンにはフッ素オイルを使用していますが、音が静かでペダルも軽く、ゴミも付きませんよ。